

まえがき

彦根市長 和田裕行

彦根市民文芸作品入選集も、今回で五十七回目の発刊を迎えることとなりました。

新型コロナウイルスの感染拡大が治まりを見せない中、本年度においても、例年の事業進行とは異なる形態で進めさせていただくこととなりました。ご応募いただいた皆様におかれましては、表彰式、文芸講座、部門別研修会で選者の方々や、文芸を愛する方同志で交流を深めていただく機会を楽しみにしていただいていたとは存じますが、それらを中止させていただくことについてご理解、ご協力いただきました事、深く感謝しております。

「文化」や「芸術」は、人が人らしく生きて行くためには必要不可欠なものです。楽しい時も、苦しい時も側にあり、文化や芸術に触れることによって、私たちは力をもらい、内なる自身の衝動を外に表わすことで個性というものが発揮されているのではないのでしょうか。

新型コロナウイルスは私達に多くの変化を強いました。変わることは大変です。しかし、変化を乗り越えるために、発想の転換を迫られた時、新たな発見があり、その発見こそが創作においても何かしらの影響を与えるものとなったのではないのでしょうか。この時代を生きる方々の力強さを感じずにはいられない作品が多くあったことが、未来への希望を感じました。

彦根市民文芸作品の募集に、多数の作品をお寄せいただきました出品者の皆様、またその皆様からの作品を熱心に入念に審査いただきいただきました選者の皆様に心からお礼を申し上げ、発刊に寄せる言葉とさせていただきます。

令和三年七月